

オプトアウト

【研究課題】

「愛媛県における結核菌の全ゲノム解析による分子疫学調査手法の確立
及び薬剤耐性遺伝子の保有状況調査」

【研究機関名および研究責任者氏名】

研究機関：愛媛県立衛生環境研究所

研究責任者：衛生研究課 細菌科 木村千鶴子

【研究期間】

2026年4月1日～2029年3月31日

【対象となる方】

2013年4月1日以降に愛媛県で結核患者登録され、結核菌培養陽性となり、愛媛県立衛生環境研究所に菌株の搬入があった方。

【研究の目的】

本研究では、結核菌に対する全ゲノム解析を実施する体制を整備し、これを疫学調査に活用することで、結核感染の状況把握の精度向上を図ります。

また、全ゲノム解析により薬剤耐性関連遺伝子を検出し、薬剤耐性結核菌の早期把握を可能とすることで、耐性菌による感染拡大の防止や適切な感染症対策に資する情報を提供することが可能となります。

以上のように、本研究は、結核の感染動向の把握および感染症対策の精度向上を通じて、結核対策全体の質の向上に寄与することを目的とします。

本研究は、愛媛県立衛生環境研究所における倫理審査の承認を得て実施しています。

【研究の方法】

「愛媛県結核菌の分子疫学調査(VNTR解析)事業実施要領」に基づき収集された結核菌株について、VNTR解析と並行して全ゲノム解析を実施する。

近縁性解析、系統分類、薬剤耐性遺伝子の検出を行い、得られたゲノム解析データを疫学調査等に活用します。

【研究に用いる試料、情報の種類】

試料：結核の分離菌株を用いる。

情報：性別・年代・患者登録年月日・出生国・管轄保健所

研究に用いる情報は、個人情報保護法に基づき匿名化されたうえで使用されるため、個人が特定されることはありません。

【検体及び情報の使用を望まない場合】

本研究において、試料及び情報の使用を望まれない方は、2029年3月31日までに、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

その場合は、研修対象から除外し、申し出があった方の試料及び情報を使用することはありません。

ただし、拒否の連絡をいただいたとき、すでに研究結果が公表されていた場合は、結果は破棄できない場合がありますので、ご了承ください。

【問い合わせ先】

愛媛県立衛生環境研究所 衛生研究課

微生物試験室 細菌科

担当：木村千鶴子

TEL：089-948-9678